

もお金ないので、結局、自転車で行きました(笑)。

劉 体を張った取材、ありがとうございました(笑)。

望月 取材では、まつりに参加していた地元の人の話を聞けたのが良い経験だったな。「若い子たちはあまり興味を持たないけれど、いつになつても『ういー』といった行事があることは大切なことなんだ」と語ってくれて、それを記事にしました。大瀬やその周辺は、市街地にはない海岸や山並み、美しい景色がって。沼津は市街地での楽しみ方もあるけど、まちなかを離れ、自然の魅力を堪能する楽しみ方もあるんだと気づきました。沼津の良さっていいじつといろにあらんだな。

浅羽 私たちは、まちに関わりのあることをしたくて、狩野川ローカルマーケットというイベントに参加させてもらいました。市街地を流れる狩野川を活用したまちづくりは沼津ならではだと感じます。川がつなぐ食と人をテーマに、沼津を愛する人たちと地元の素敵なものを紹介するお手伝いができる嬉しかったな。高校生の私たちでできることってあるんだよね。

劉 私は毎年秋に開催されるよさこい東海道を取材しました。沼津は、よさこいの発祥地である高知

とまちの雰囲気が似ていて、よさこいに適した場所だと聞きました。

参考して、いたどの団体も「沼津を元気にしたい」「沼津をより魅力あるまちにしたい」という思いを抱いて毎年沼津に集まつてくるそうです。全国から沼津好きの踊り子が集まる」のパワフルなイベントに私も元気をもらいました。

沼津をもっと魅力的なまちに

一 沼津がこんなまちになると良いなという思いを聞かせて下さい。

望月 GNHの活動で、様々なイベントに参加させてもらつて、そこで感じたのは、僕らの知らないところで沼津を盛り上げようと頑張っている人が多いということです。これにはびっくりしたな。

浅羽 私も同じです。大人なのに、お金にならないのに、自分の時間を削つて、地域のことについて考える。沼津には、そんなかつこい人がたくさんいるんだなと。沼津には頑張っている人がたくさんいて、魅力的なイベントも場所もたくさんあるのに、僕たち高校生はなかなかそれを知る機会が少ないなど感じました。

劉 沼津のまちに何があるのか、何が行われているのかを発信して、それを私たちのような若い世代に

伝えていければ、もっとにぎわいのある沼津になるのかなと。

浅羽 そして、高校生の私たちが沼津に愛着を持ち、まちの魅力を知ることで、これから先、たとえ進学等でこの地を離れても、いつかまた沼津に住みたい、働きたいって思うことが大切だよね。

望月 高校生という貴重な時間を沼津で過ごしているんだと実感し、まちを良くしていきたいね。

もお金ないので、結局、自転車で行きました(笑)。

劉 体を張った取材、ありがとうございました(笑)。

望月 取材では、まつりに参加していた地元の人の話を聞けたのが良い経験だったな。「若い子たち

はあまり興味を持たないけれど、いつになつても『ういー』といった行事が

あることは大切なことなんだ」と語ってくれて、それを記事にしました。

大瀬やその周辺は、市街地

にはない海岸や山並み、美しい景

色がって。沼津は市街地での樂しみ方もあるけど、まちなかを離

れ、自然の魅力を堪能する楽しみ

方もあるんだと気づきました。沼

津の良さっていいじつといろにあ

るんだな。

浅羽 私たちは、まちに関わりのあることをしたくて、狩野川ロー

カルマーケットというイベントに

参加させてもらいました。市街地

を流れる狩野川を活用したまちづ

くりは沼津ならではだと感じます。

川がつなぐ食と人をテーマに、沼

津を愛する人たちと地元の素敵な

ものを紹介するお手伝いができて

嬉しかったな。高校生の私たちで

もできることってあるんだよね。

劉 私は毎年秋に開催されるよさ

こい東海道を取材しました。沼津

は、よさこいの発祥地である高知

仲見世七夕まつり（沼津西高校）



Performance

沼津御用邸記念公園のGWイベント（加藤学園・飛龍高校など）



沼津市高校生自転車マナー向上委員会街頭指導
（加藤学園・市立高校など12校）



沼津自慢フェスタ（飛龍高校・沼津特別支援学校）

Event staff



きつねの嫁入り行列（沼津中央高校）

高校生が活躍中！

イベントの出演やスタッフを始め、交通安全のキャンペーン活動など、様々な場面で高校生たちが活躍しています！



市長 栗原 裕康

❖ 市長隨想 ❖

市民の皆様から様々な市政の発展や市民サービスの向上に資するアイデアが寄せられてきますが、その中には類似を含め何年も前から既に取り組んでいることも多くあり、その旨をお答えしますと「へー、知らなかつた。市役所は宣伝が下手だねえ」そんなやり取りがよくあります。実際、市役所の様々な取り組み、例えば子育て支援や健康づくり等をお伝えしても、あるいは沼津の良さを市内外に発信しようと取り組んでいる「ぬまつの幸百選」にしても、その内容を全く存じない市民が多くいる事実は市役所にとって大変重い課題です。また、世代によって情報の受発信の道具（例えばスマホ）が大きく違つてきている傾向にもしっかりと対応しなければなりません。

賢い消費者は、情報をしっかりと仕入れて消費活動します。市役所も市民に役立つ情報をあらゆる工夫を通じて、しっかりと伝えていかなければ強く思

2015

高校生しゃべり場にぬまづに
参加してみませんか！

(申込)生涯学習課(青少年係)

☎ 055・934・4871

市内の各高校から推薦された高校生が、「How to introduce Numazu」（沼津を全国へ発信！）をテーマに魅力的な「まち」の姿について語り合う公開討論会に参加してみませんか。

とき 8月23日(日) 13時～15時

ところ 市民文化センター
対象 市内に住む市外の高校生（沼津商業高校を除く）に通う高校生

定員 2人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 7月17日(金)までに住所、氏名、電話番号、学校名、学年を電話または電子メールで

※8月18日(火)の午後15時ごろから田で事前研修を行います。

電子メールアドレス syo-gakusyu@city.numazu.lg.jp



一緒に沼津のことを
考えよう！

GNHの
ホームページ
はこちら！
<http://government-of-numazu-ns.jimdo.com/>